

鳥取県商工会議所連合会

第 103 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は令和 4 年 7 月、第 103 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 令和 4 年 4～6 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 113 件（75.3%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

●調 査 結 果

[前年同期比](令和 3 年 4～6 月比)

県内全業種の売上高は「-2.2」と、前年同期から 2.6 ポイントの悪化となりましたが、前期「-11.1」と比較すると 8.9 ポイントの改善となっています。新型コロナウイルスの一時的な鎮静化による移動制限の緩和などにより回復基調を示す結果となりました。

境港地区の全業種の売上高は、前年同期から 4.7 ポイント悪化し「3.2」となりました。県内全体と同様に、前期「-15.8」から 19 ポイントの回復を示しており、大型連休での人流の回復、および消費活動の活発化により改善が見られる結果となりました。

[来期見通し](令和 4 年 7～9 月見通し)

県内全業種の売上高の見通しは、「-6.3」と、前年同期から 1.3 ポイントの悪化となりました。製造業では「4.5」とプラス値となっているものの、非製造業では「-10.9」と、特に非製造業で先行きが不透明な結果となっています。

境港地区の全業種の売上高の見通しは、前年同期から 2.5 ポイント回復し「-3.1」となりました。製造業では「33.4」、非製造業では「-11.6」という結果になり、製造業においては上海のロックダウンなどで発生していた入荷遅延が解消されるなど売上の回復が見込まれる一方、非製造業においては物価高に加えて新型コロナウイルスの感染再拡大による消費マインドの低下が懸念される結果となりました。

[経営上の問題点]

県内全業種の経営上の問題点は、「原材料・仕入れ価格上昇」(26.3%)が前期と同じく首位となり、以下「消費・需要の停滞」(13.5%)、「経費の増加」(12.2%)、「売上・受注の減少」(11.8%)と続いています。記述式の回答でも「増加するコストを販売価格に転嫁できていない」といった回答が多く、仕入れ価格の上昇に価格転嫁が追いついていない状況が見られます。

境港地区全業種においても、「原材料・仕入れ価格上昇」(25.0%)が首位となり、以下「消費・需要の停滞」(18.7%)、「競争激化」「売上・受注の減少」(8.3%)と続いています。長期化しているウクライナ問題や円安の影響の影響から、原材料価格やエネルギー価格が高止まりしており、企業収益を圧迫する状況が浮き彫りとなっています。

前年同期比

令和3年4~6月比

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	113	-2.2 (0.4)	13.5 (-1.3)	-5.4 (-4.2)	-4.6 (-0.4)	-8.6 (-6.7)	-6.8 (-8.7)
	16	3.2 (7.9)	13.4 (2.7)	0.0 (-2.8)	-3.6 (-2.8)	-3.1 (0.0)	-6.3 (-2.7)
製造業	34	2.9 (15.4)	11.8 (0.0)	-10.3 (-2.6)	-5.9 (-2.7)	-5.9 (-2.6)	-5.9 (-6.5)
	3	16.7 (37.5)	0.0 (0.0)	16.7 (25.0)	16.7 (0.0)	-16.7 (25.0)	-16.7 (25.0)
非製造業	79	-4.4 (-6.7)	14.3 (-1.9)	-3.3 (-5.0)	-4.0 (0.7)	-9.8 (-8.7)	-7.3 (-9.8)
	13	0.0 (0.0)	16.7 (3.4)	-4.2 (-10.8)	-9.1 (-3.6)	0.0 (-6.7)	-3.9 (-10.0)
(建設業)	22	-16.0 (-18.8)	-4.8 (-6.3)	4.6 (0.0)	2.4 (0.0)	-13.7 (-19.6)	-7.2 (-16.7)
	4	-12.5 (0.0)	16.7 (0.0)	12.5 (0.0)	0.0 (0.0)	-12.5 (-12.5)	-12.5 (-12.5)
(卸売業)	18	8.4 (5.6)	27.8 (0.0)	0.0 (-2.8)	0.0 (2.8)	-13.9 (-2.8)	-20.6 (-5.6)
	2	25.0 (25.0)	0.0 (-12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-25.0 (-12.5)
(小売業)	21	-14.3 (-11.9)	21.4 (0.0)	-12.5 (-7.2)	-16.7 (2.4)	-16.7 (-14.3)	-9.6 (-9.5)
	4	-12.5 (-25.0)	25.0 (12.5)	-25.0 (-25.0)	-25.0 (-12.5)	0.0 (-12.5)	0.0 (0.0)
(サービス業)	18	8.4 (2.6)	14.7 (0.0)	0.0 (-11.1)	0.0 (-3.0)	9.4 (5.3)	8.8 (-5.3)
	3	16.7 (0.0)	16.7 (16.7)	0.0 (-25.0)	0.0 (0.0)	16.7 (0.0)	16.7 (-16.7)

来期見通し

令和4年7~9月見通し

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	113	-6.3 (-5.0)	10.5 (0.9)	-6.8 (-7.2)	-4.6 (0.9)	-11.3 (-8.0)	-12.3 (-9.3)
	16	-3.1 (-5.6)	20.0 (-2.8)	-6.7 (-5.9)	-3.6 (-3.0)	-12.5 (-5.6)	-12.5 (-5.9)
製造業	34	4.5 (7.7)	20.6 (0.0)	-11.8 (-9.0)	-10.3 (-1.3)	-7.4 (-1.3)	-10.3 (-5.3)
	3	33.4 (25.0)	33.4 (0.0)	0.0 (12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (25.0)	-16.7 (12.5)
非製造業	79	-10.9 (-11.1)	5.9 (1.3)	-4.6 (-6.3)	-2.0 (2.0)	-13.0 (-11.2)	-13.2 (-11.3)
	13	-11.6 (-14.3)	16.7 (-3.6)	-8.4 (-11.6)	-4.6 (-3.9)	-15.4 (-14.3)	-3.9 (-11.6)
(建設業)	22	-13.7 (-20.9)	-4.8 (-2.1)	0.0 (-4.2)	2.4 (0.0)	-18.2 (-20.9)	-11.9 (-21.8)
	4	-12.5 (-37.5)	0.0 (-12.5)	-12.5 (-12.5)	0.0 (0.0)	-37.5 (-25.0)	-25.0 (-33.4)
(卸売業)	18	8.9 (-5.6)	17.7 (2.8)	-2.8 (-2.8)	0.0 (2.8)	-5.6 (-5.6)	-11.8 (-5.6)
	2	0.0 (-12.5)	0.0 (-12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-25.0 (-12.5)	-25.0 (-12.5)
(小売業)	21	-31.0 (-22.5)	9.6 (0.0)	-15.0 (-7.5)	-7.1 (2.5)	-23.8 (-20.0)	-23.8 (-22.2)
	4	-12.5 (0.0)	37.5 (0.0)	-12.5 (-16.7)	-12.5 (-16.7)	0.0 (0.0)	0.0 (16.7)
(サービス業)	18	-2.8 (7.9)	2.9 (5.3)	0.0 (-11.1)	-3.2 (3.2)	0.0 (5.3)	-3.0 (0.0)
	3	-16.7 (0.0)	16.7 (16.7)	0.0 (-25.0)	0.0 (0.0)	0.0 (-16.7)	0.0 (-16.7)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%